

# 出題の具体例

## 実践問題(複合的問題)のイメージ①

### 【化学物質の性質と反応】

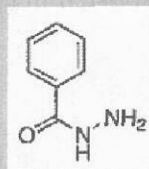
化学物質の基本的性質 … 基本事項 … 基本的な有機反応(置換、付加、脱離、転位)の特徴

### 【実務実習】

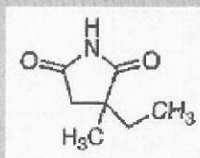
薬局実習 … 薬局調剤を実践する … 処方せんの鑑査と疑義照会 … 処方せんに記載された処方薬の妥当性を、医薬品名、分量、用法、用量、薬物相互作用などの知識に基づいて判断できる。

### 出題(1)

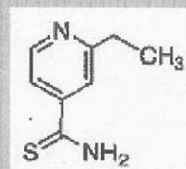
問1 医薬品として製剤化あるいは調剤する際に乳糖を賦形剤として用いると変色するものはどれか。



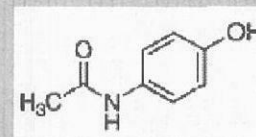
1 イソニアジド



2 エトスクシミド



3 エチオナミド



4 アセトアミノフェン

問2 変色する理由は何か。

- 1 乳糖のアルコール部位に医薬品のフェノール性水酸基が作用するため。
- 2 乳糖のアルコール部位に医薬品のアミド基が作用するため。
- 3 乳糖のアルデヒド部位に医薬品のアミド部位が作用するため。
- 4 乳糖のアルデヒド部位に医薬品の酸ヒドラジド部位が作用するため。
- 5 乳糖のアルコール部位に医薬品の酸ヒドラジド部位が作用するため。